

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：環境政策課
 担当名：計画推進担当
 内線：3007

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B1	環境科学国際センター・パワーアップ事業費		一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	環境科学国際センター費	
事業期間	令和元年度～令和6年度	根拠法令	環境基本法第36条 気候変動適応法第13条		宣言項目 分野施策	061455 多文化共生と国際交流の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
2020年に環境科学国際センターが開設20周年を迎えるにあたり、老朽化・陳腐化した展示館のリニューアルや民間事業者との共同研究をサポートする体制を整備することなどにより、当センターのプレゼンスを向上させる。			(1) 事業内容 ア 展示館等リニューアル費 101,604千円 → 101,173千円 イ 環境学習パワーアップ費 957千円 → 842千円 ウ 共同研究サポート等 3,068千円 → 2,970千円 エ 地域気候変動適応センターの運用 3,683千円 → 3,526千円					
(1) 展示館等リニューアル費 △431千円 (2) 環境学習パワーアップ費 △115千円 (3) 共同研究サポート等 △98千円 (4) 地域気候変動適応センターの運用 △157千円			(2) 事業効果 ア 環境科学国際センターの来場者が増え、環境学習がより一層促進される。 イ 環境科学国際センターの展示館で学んだ小学生が、環境保全の行動を起こす。また、その小学生が保護者に話すことで、社会全体に環境保全の意識が醸成される。 ウ 地域や民間事業者との連携が促進され、環境科学国際センターのプレゼンスが向上する。 エ 地域気候変動適応センターが本格的に運用され、気候変動対策の適応策に関して理解が深まる。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(3) 事業計画 令和元年 展示館等リニューアル工事 令和元年～令和6年 環境学習パワーアップ 共同研究サポート等 地域気候変動適応センターの運用					
3 地方財政措置の状況 なし			(4) 補正予算の概要 経費節減等による減額 △801千円					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△801	県債					△801	108,511
現計額	109,312	48,000					61,312	